

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	運動療育FCのあ		
○保護者評価実施期間	R6年4月1日		～ R7年3月31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	142	(回答者数) 39
○従業者評価実施期間	R6年4月1日		～ R7年3月31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	R7年10月3日		

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	子どもたちに認め言葉を掛けて自己肯定感をあげて、運動が苦手だった子どもも運動が好きになっていることがある。	どんな小さなことでも、肯定的な言葉がけをしたり、出来るだけ成功できるようなメニューを展開し自己肯定感を上げられるようにしています。	メニューの中でお子様の様子をイメージし成功できるかを考え提供するようにしています。
2	子ども主体の療育を提供できるように、子どもたちの意見を聞く機会を増やし、発言しにくい子どもや気分が乗らないことがあった時にはスタッフが寄り添い対応している。	中々気持ちがメニューに向かない時などは無理をせずに見学できるようにしています。少し頑張りそうなときは、スタッフと一緒にしてみたり子どもの気持ちをよく聞きながら様々な提案をすることで、お子様にあった形で楽しく過ごしていただいています。	子どもの様子を常に気にかけて、スタッフ間で共有しどのスタッフも対応出来る様にしています。
3	長年に渡って利用する方が多く、学校とは違う居場所や友達作りが出来ているとお声が多いです。	お子様同士で関わる機会を大事にしています。座席やチーム構成などを考えたり、メニューの中で協力して行えるものを考えています。	日々子どもたちの様子をみて、スタッフ間で共有してチームなどを考えています。メニューで協力して楽しめるように工夫しています。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知しているが、発生を想定した訓練が実施しているか分からないという意見が多く見受けられました。	マニュアル等は自由に閲覧できる位置に配置し、訓練も行っているが、保護者の方へはあまり伝わっていない現状。	LINEやSNS等を利用して、保護者へ伝えられるように検討していきたいです。又、マニュアルについては、参観の等の機会に施設に配置していることを知らせられるように検討します。
2	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われているか分からないという意見が多く見受けられました。	訓練についてはスタッフで毎月実施し、年に一度ご利用者と訓練を実施していますが、全体の保護者様へ伝える手段が少なくあまり周知できていない現状。	スタッフの訓練の様子等をSNS等を通じて発信していく等をして周知してもらう必要があるため、検討します。
3			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 運動療育FCのあ

公表日 R7年10月21日

利用児童数 R7年3月31日時点 142名

回収数 39

	チェック項目	回答割合				ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	92%	8%	0%	0%		屋外療育を曜日によっては行っています。その際は広いスペースで療育を行うことができます。今後回数を増やしていくことも検討しています。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	85%	8%	0%	8%		適切です。いつでもスタッフ数人が個別にサポートも入れる体制を整えています。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	90%	3%	0%	8%		療育を行うスペースには階段や段差等はなく、どのようなお子様にも配慮されています。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	97%	0%	0%	3%		毎日療育後に清掃・消毒を行っています。
適切 な 支 援 の 提 供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	100%	0%	0%	0%	子ども自身にアドバイスや配慮している。	個別支援計画の作成や専門的支援を行うことで、一人一人の特性に合わせた支援を行っています。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	95%	3%	0%	3%		合致しています。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		半年毎に行っているモニタリングにて、お子様および保護者様のニーズを確認し作成しています。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		作成時のモニタリングにて保護者様と確認しています。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		放課後等デイサービス計画に沿った支援を行っています。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	92%	5%	0%	3%		使用する道具は月1回、遊び方は2週間に1回変更しています。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	38%	8%	13%	41%		今後交流会等、法人と検討していきます。
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100%	0%	0%	0%		契約時に説明しています。
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100%	0%	0%	0%		放課後等デイサービス計画を保護者様に説明する際は必ず計画書を提示し、説明し、最後にサインを頂いています。
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	46%	10%	10%	33%		今後家族支援プログラム等、法人と検討していきます。
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	97%	0%	0%	3%	保護者からも伝えるし、様子や変化なども伝えてくれている。	お子様をお預かりする際、お母様から情報を頂き、またお子様を保護者様にお返しする際は、こちらの状況を説明しています。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	77%	15%	0%	8%		時に保護者様とお話をさせていただいております。子育て等のご相談があったときは、対応させていただいております。
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	100%	0%	0%	0%		保護者様からのお話に共感的にお話を聞くよう、スタッフ一同心掛けています。
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	26%	21%	15%	38%	保護者の交流はあるが、兄弟同士の交流はなかった	今後そういったイベント等を、法人と検討していきます。
19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	82%	10%	0%	8%	要望や相談は速やかに対処してくれている。	契約時に気になること等の相談をいつでもしていただけるように、お伝えしております。全スタッフがいつでも対応できるようにしております。	

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	95%	3%	0%	3%	子どもが声を出すことが苦手なので、筆談などで対応してくれている。	配慮しています。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	85%	5%	0%	10%	SNSはあまり確認しないのでわかりませんが、LINEでの連絡はしている。	Instagram・Facebookを随時更新しております。LINEでのお知らせも随時しています。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	95%	5%	0%	0%	お友達の名前を出さないので留意されていると思う。	個人情報の取扱は厳格に行っています。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	64%	15%	0%	21%		いつでも施設内で見れるように配置しております。訓練、感染症対応等を確認しています。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	51%	10%	3%	36%		火災・地震・土砂水害・不審者・救急対応を月ごとに実施しています。年2回、消防署との訓練も行っています。（消防署との訓練の2回の内、1回はお子様と一緒に訓練を受けています。）
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	85%	3%	0%	13%	熱中症対策などはきちんとされている。	契約時にお伝えし、安全に支援を行っています。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	97%	0%	0%	3%	終了時に伝えてもらえる。	怪我や事故等が起こった際は、その日のうちに保護者様へ状況や様子をご連絡しています。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	95%	5%	0%	0%	子どもの性格上不安は常にある。	お子様に合わせて、安心して通所して頂けるように、日々取り組んでいます。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	97%	3%	0%	0%	行きたくないという事もあるが、最初と比べると楽しんでいる。	お子様に合わせて無理のない範囲で、楽しみして頂けるように取り組んでいます。
	29	事業所の支援に満足していますか。	100%	0%	0%	0%	のあを通じて、親子の会話をたくさんしています。	たくさん満足しているとお声を頂いております。

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		運動療育FCのあ		公表日		R7年 10月 21日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	75%	25%	屋外療育等で広いスペースで行うことがある。	子どもが一人で落ち着ける場所が必要だと感じる場面がある。	
	2	利用定員や子どもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	100%	0%			
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	75%	25%			
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか。	75%	25%	扇風機や窓の遮光などをしてできる対策はしている。	外気が暑いと施設内が暑くなってしまう。	
	5	必要に応じて、子どもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	50%	50%			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	100%	0%			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100%	0%			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	50%	50%			
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	100%	0%			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	100%	0%			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	100%	0%			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100%	0%			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	100%	0%			
	15	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100%	0%			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	100%	0%			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	100%	0%			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	100%	0%	2週間ごとにメニューを変更しています。		

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	100%	0%		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	100%	0%		
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100%	0%		
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	100%	0%		
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100%	0%		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。	100%	0%		
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	100%	0%	話をする機会を設け、子どもたちの考えを聞くようにしています。	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100%	0%		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	100%	0%		
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	100%	0%		
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	50%	50%	質問がきた際やケース会議などがあるときに行っているところもある。	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	100%	0%		
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	50%	50%		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	25%	75%		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0%	100%		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	100%	0%		
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	75%	25%	質問があった時やこちらから気になることがあればその都度声を掛けています。また参観の機会に情報共有をしています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100%	0%		
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100%	0%	モニタリング時に確認しています。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	100%	0%		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	100%	0%	話を頂いたときに対応させて頂いています。	

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	25%	75%	場を設けているわけではないが参観時に保護者同士の交流があります。	
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100%	0%		
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100%	0%	InstagramやFacebookを使っています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100%	0%		
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100%	0%	写真や絵、ホワイトボードを使ってコミュニケーションを取っています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	25%	75%		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	100%	0%	施設内にあり、いつでも見て頂ける様になっています	周知しようと用意しているが保護者には上手く伝わっていない為SNSなどを活用してさらに周知する必要があると思う
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	100%	0%		
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	100%	0%		
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	50%	50%	指示書まで頂いていないが、食事の提供もない。アレルギーについては把握して対応している。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	100%	0%		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	100%	0%	施設内にあり、いつでも見て頂ける様になっています。	
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	100%	0%		
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100%	0%		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	100%	0%		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日 年 月 日				
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	3	1	屋外療育等で広いスペースで行うことがある	子どもが一人で落ち着ける場所が必要だと感じる場面がある。
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4			
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	1		
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	3	1	扇風機や窓の遮光などをしてできる対策はしている	外気が暑いと施設内が暑くなってしまう
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	2	2		
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4			
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	4			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	2	2		
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	4			
適切な支援の提	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	4			
	12	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	4			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	4			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	4			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	4			
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	4			
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	4		2週間ごとにメニューを変更しています	

供	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	4			
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4			
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4			
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	4			
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	4			
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	4			
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	4		話をする機会を設け、子どもたちの考えを聞くようしています	
関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	4			
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	4			
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	4			
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	2	2	質問がきた際やケース会議などがあるときに行っているところもある	
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	4			
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	2	2		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	3		
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	4		
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	4			
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	1	質問があった時やこちらから気になることがあればその都度声を掛けています。また参観の機会に情報共有をしています。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	4			
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	4			
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	4			
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	4			

保護者への説明等	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	1	3		
	41	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	4			
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。	4			
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	4			
	44	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	4			
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	3		
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	4			
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	4			
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。	4			
	49	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	2	2		
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	4			
	51	子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4			
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4			
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	4			
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	4			

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 年月日

利用児童数 年月日

回収数

	チェック項目					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	36	3	0	0		
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	33	3	0	3		
	3 生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	35	1	0	3		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	38	0	0	1		
適切 な 支 援 の 提 供	5 子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	39	0	0	0		
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	37	1	0	1		
	7 子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	39	0	0	0		
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	39	0	0	0		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	39	0	0	0		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	36	2	0	1		
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	15	3	5	16		
保 護 者 へ の 説 明 等	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	39	0	0	0		
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	39	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	18	4	4	13		
	15 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	38	0	0	1		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	30	6	0	3		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	39	0	0	0		
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	10	8	6	15		
19 子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	32	4	0	3			

	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	37	1	0	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	33	2	0	4		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	37	2	0	0		
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	25	6	0	8		
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	20	4	1	14		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	33	1	0	5		
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	38	0	0	1		
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	37	2	0	0		
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	38	1	0	0		
	29	事業所の支援に満足していますか。	39	0	0	0		